

## シントコ（漆器の容器）

伝統的なアイヌの住居において、神窓は玄関から遠く離れた家の端に設置されています。その横には、家宝を飾るためのイヨイキリとよばれる棚があります。家宝に並んでシントコと呼ばれる漆器の容器がおかれます。これは大切な食器類を保管するために使用され、重要な行事では食べ物を入れて運ぶ役割も果たします。シントコの蓋は儀式や歌の中でも使われます。歌の間、女性たちは円形に座り、ドラムのように蓋をリズムカルに叩きます。歴史的にこの漆器はアイヌの広い貿易網の1つである本州から輸入されていたものです。